

ステンシル      孔版

□主に扱う学年・時間

5～6年 3時間

□はんがの特徴

- 紙を切り抜いたり、切り取って版（型紙）をつくる
- その上からスポンジやタンポなどで絵の具をつける技法
- 同じ型の模様を連続して写すことができる
- 「切り絵」の上から絵の具をつけると考えるとわかりやすい
- 着物の染めなどに使われる（家庭科でも扱う）



□準備する材料・用具

- ①版をつくる画用紙、ボール紙    ②のり    ③はさみ    ④カッターナイフ
- ⑤カッターマット    ⑥水彩道具    ⑦タンポ    ⑧スポンジ    ⑨クレヨン
- ⑩水性版画インク    ⑪ローラー

□授業のながれ

授業のながれ(子どもの活動)	教師の準備・支援
<p>①ステンシル版画について知る</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ステンシル版画ってどうやるの？</li> </ul> <p>②下絵を考える</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・魚、花、蝶など</li> <li>・版にする画用紙、ボール紙の上に直接絵をかく</li> <li>・鉛筆でよい</li> </ul> <p>③型紙をつくる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・下絵に沿ってカッターナイフやはさみで切る</li> </ul>	<p>①参考作品鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭科でも扱う</li> <li>・上級生が刷った版画があれば参考に</li> <li>・先生が実際にやってみよう</li> </ul> <p>②下絵を描く画用紙、ボール紙は、刷る紙より小さく</p> <p>③カッターマットの上で</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・刃は長く出し過ぎない</li> <li>・紙の離れたところはテープで止めておく</li> </ul>



④刷る準備

- ・ 絵の具をパレットの上に出す
- ・ 刷る画用紙を置く
- ・ その上に型紙を乗せる

⑤刷る

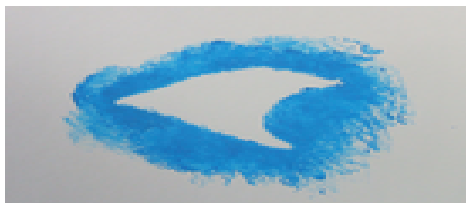
- ・ タンポやスポンジで型紙の上から絵の具をつける（たたくように）
- ・ クレヨンで色をつけたり、ローラーで刷ることもできる

⑦内塗り、外塗り

- ・ 切り抜いた同じ型から内塗り、外塗り両方の絵の具の塗り方ができる
- ・ 内塗り



- ・ 外塗り



④色画用紙を使ってもきれい

⑤同じ型を連続して使ったり

- ・ いろんな型を組み合わせたり

！ 絵の具の堅さを調整する

- ・ 水は少なめに
- ・ 水が多いときれいにうつらない

！ 小さい、細い部分は割り箸などの先に布を巻いて、細かく丁寧に絵の具をつける

内塗り

- ・ 切り取った版の内側に絵の具をつける

外塗り

- ・ 切り取った版の外側に絵の具をつける



文字もできるよ